

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2022年12月7日提出
【発行者名】	キャピタル・インターナショナル株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小泉 徹也
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治安田生命ビル
【事務連絡者氏名】	原田 伸健
【電話番号】	03(6366)1000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドAコース（成長型／米ドル売り円買い） キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドBコース（成長型／為替ヘッジなし） キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドCコース（分配型年6回決算／米ドル売り円買い） キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドDコース（分配型年6回決算／為替ヘッジなし）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	(1)当初自己設定日(2022年12月15日) キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドAコース（成長型／米ドル売り円買い） 10万円とします。 キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドBコース（成長型／為替ヘッジなし） 10万円とします。 キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドCコース（分配型年6回決算／米ドル売り円買い） 10万円とします。 キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドDコース（分配型年6回決算／為替ヘッジなし） 10万円とします。 (2)継続申込期間(2022年12月15日から2023年12月14日まで) キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドAコース（成長型／米ドル売り円買い） 1兆円を上限とします。 キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドBコース（成長型／為替ヘッジなし） 1兆円を上限とします。 キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドCコース（分配型年6回決算／米ドル売り円買い） 1兆円を上限とします。 キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドDコース（分配型年6回決算／為替ヘッジなし） 1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2022年11月28日付けをもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の記載事項のうち、キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドCコース（分配型年6回決算/米ドル売り円買い）およびキャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドDコース（分配型年6回決算/為替ヘッジなし）が、実質的に主要投資対象ファンドとする外国投資信託証券のシェアクラス名の表示を正すため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書を以下の内容に訂正します。下線部_____は訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

< 訂正前 >

(前略)

ファンドの特色

(中略)

投資対象ファンド

(中略)

キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドCコース（分配型年6回決算/米ドル売り円買い）

ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券

キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfdh-JPY）

・・・世界各国のハイ・インカム債券等に投資を行ないます。

(中略)

実質投資割合は、キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfdh-JPY）を高位に維持することを基本とします。

キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドDコース（分配型年6回決算/為替ヘッジなし）

ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券

キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfd）

・・・世界各国のハイ・インカム債券等に投資を行ないます。

(中略)

実質投資割合は、キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfd）を高位に維持することを基本とします。

投資形態 ファンド・オブ・ファンズ

-----> 投資を表します。
←----- 損益を表します。



(中略)

ファンドごとに異なる米ドル売り円買いの有無と決算頻度等

(中略)

「Cコース」	実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なう「GH10（クラスCfdh-JPY）」に実質的に投資します。
--------	--

「Dコース」	対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行わない「GH10(クラスCfd)」に実質的に投資します。
--------	---

(中略)

ファンドの名称は、略称で表示しております。ファンドの正式名称は、以下をご参照ください。また、以下同様に略称でいうことがあります。

正式名称	略称
(中略)	
キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdh-JPY)	「GH10(クラスCfdh-JPY)」
キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfd)	「GH10(クラスCfd)」

以下、上記ファンド(クラス)を「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)」、「GH10」、「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCfdh-JPY) / (クラスCfd)」、「GH10(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCfdh-JPY) / (クラスCfd)」ということがあります。

(中略)

<ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券の運用の特色は以下のとおりです。>

(中略)

「GH10(クラスCh-JPY)」、「GH10(クラスCfdh-JPY)」は、米ドル売り円買い^{*}の為替取引を行いません。また、「GH10(クラスC)」、「GH10(クラスCfd)」は原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行いません。

(以下略)

<訂正後>

(前略)

ファンドの特色

(中略)

投資対象ファンド

(中略)

キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドCコース(分配型年6回決算/米ドル売り円買い)	<p>ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券 キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdmh-JPY) ・・・世界各国のハイ・インカム債券等に投資を行いません。 (中略) 実質投資割合は、キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdmh-JPY)を高位に維持することを基本とします。</p>
キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドDコース(分配型年6回決算/為替ヘッジなし)	<p>ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券 キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdm) ・・・世界各国のハイ・インカム債券等に投資を行いません。 (中略) 実質投資割合は、キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdm)を高位に維持することを基本とします。</p>

投資形態 ファンド・オブ・ファンズ



(中略)

ファンドごとに異なる米ドル売り円買いの有無と決算頻度等

(中略)

「Cコース」	実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なう「GH10(クラスCfdmh-JPY)」に実質的に投資します。
「Dコース」	対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行なわない「GH10(クラスCfdm)」に実質的に投資します。

(中略)

ファンドの名称は、略称で表示しております。ファンドの正式名称は、以下をご参照ください。また、以下同様に略称でいうことがあります。

正式名称	略称
(中略)	
キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdmh-JPY)	「GH10(クラスCfdmh-JPY)」
キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdm)	「GH10(クラスCfdm)」

以下、上記ファンド(クラス)を「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)」、「GH10」、「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCfdmh-JPY) / (クラスCfdm)」、「GH10(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCfdmh-JPY) / (クラスCfdm)」ということがあります。

(中略)

<ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券の運用の特色は以下のとおりです。>

(中略)

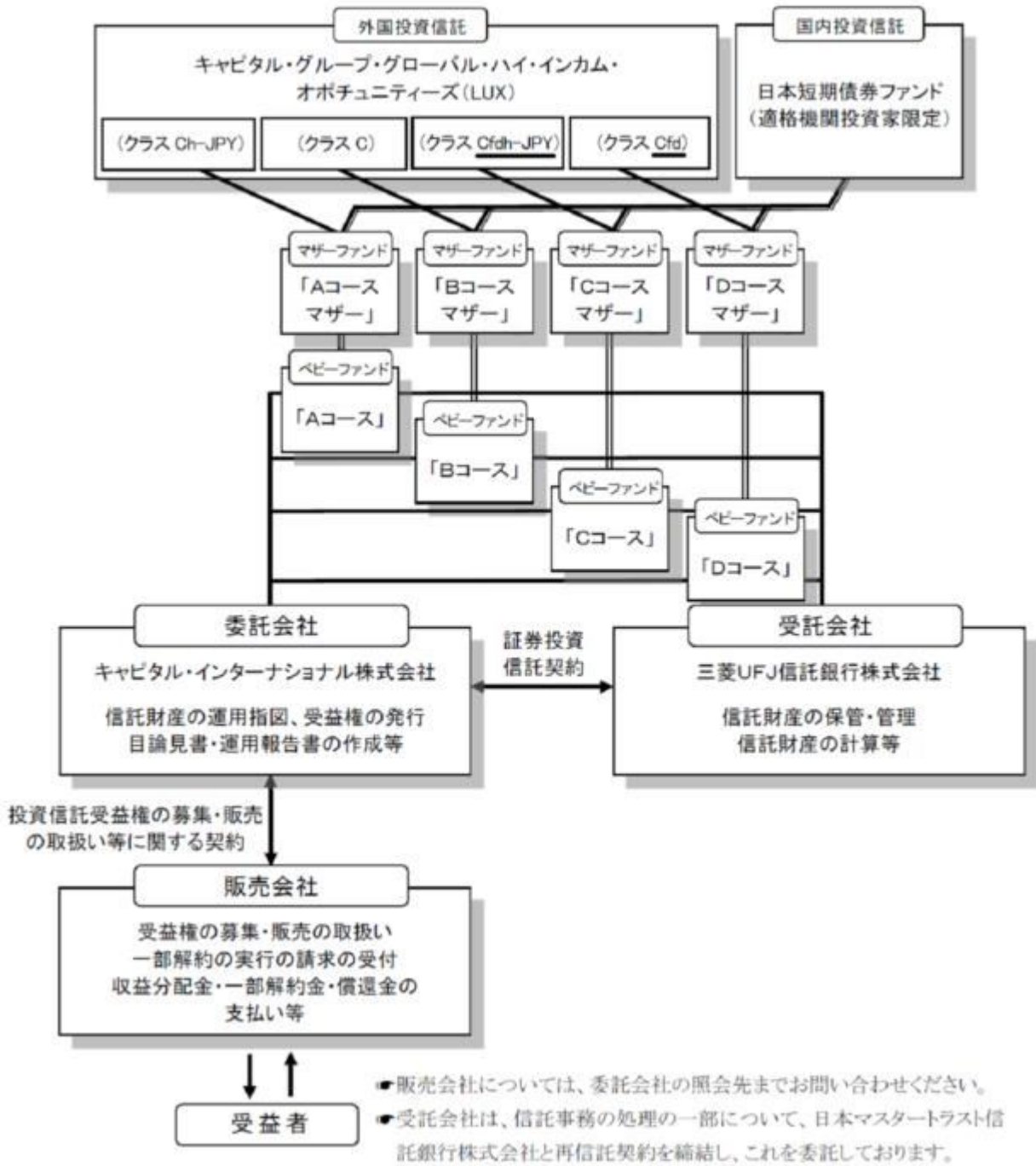
「GH10(クラスCh-JPY)」、「GH10(クラスCfdmh-JPY)」は、米ドル売り円買い^{*}の為替取引を行ないません。また、「GH10(クラスC)」、「GH10(クラスCfdm)」は原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。

(以下略)

(3)【ファンドの仕組み】

<訂正前>

ファンドの関係法人



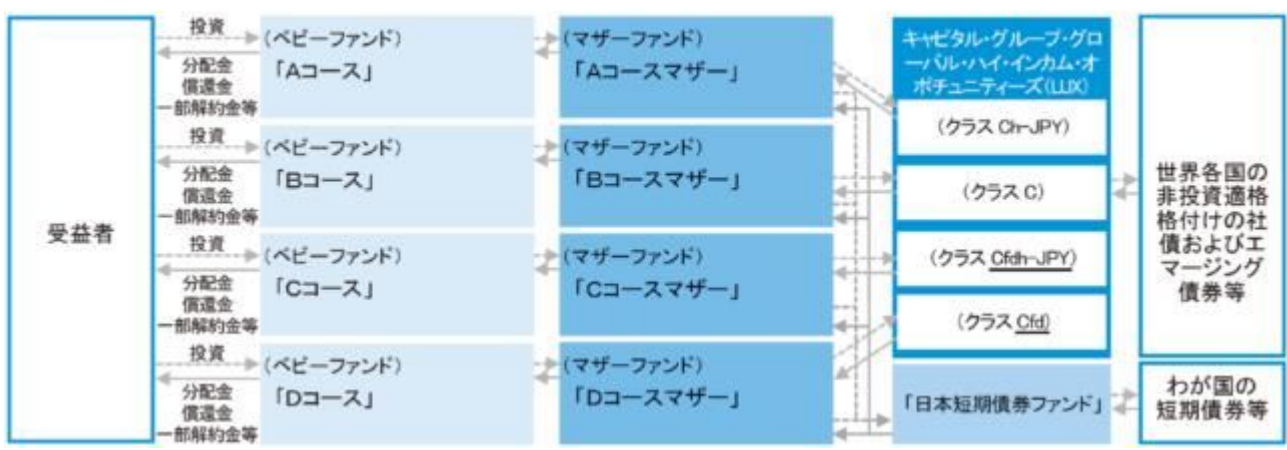
- 販売会社については、委託会社の照会先までお問い合わせください。
- 受託会社は、信託事務の処理の一部について、日本マスタートラスト信託銀行株式会社と再信託契約を締結し、これを委託しております。

(中略)

ファミリーファンド方式

(中略)

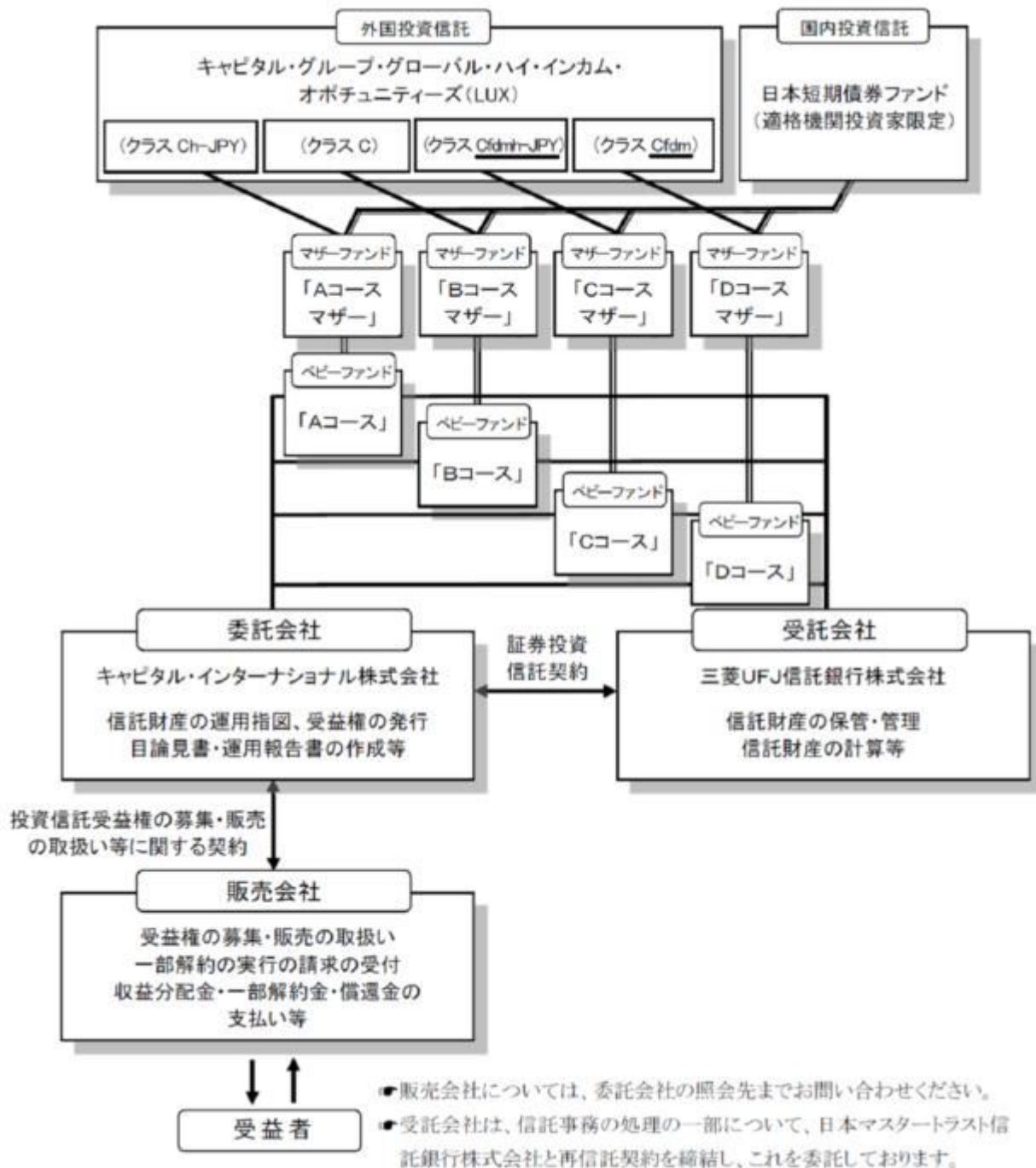
-----> 投資を表します。
 <----- 損益を表します。



(以下略)

<訂正後>

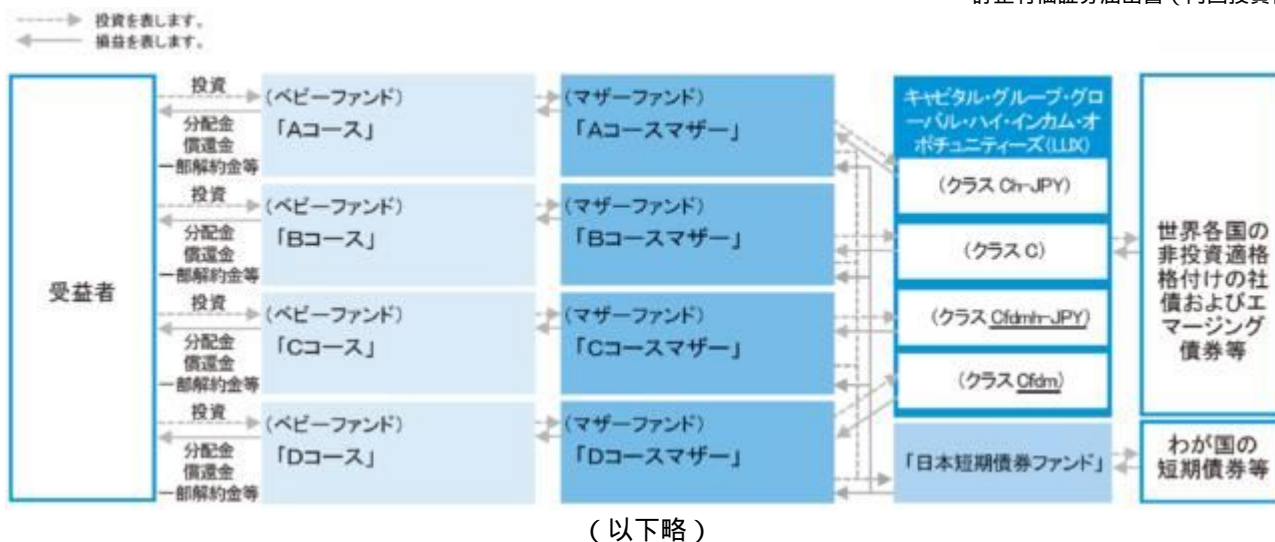
ファンドの関係法人



(中略)

ファミリーファンド方式

(中略)



2【投資方針】

(2)【投資対象】

< 訂正前 >

(前略)

< 参考情報 1 > マザーファンドの投資方針等

(中略)

「Cコースマザー」の投資方針等

(1) 投資方針

主として投資信託証券（「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfdh-JPY）」および「日本短期債券ファンド（適格機関投資家限定）」）に投資を行いません。

投資信託証券の投資割合は、世界各国の債券等を主な投資対象とする「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfdh-JPY）」を高位に維持することを基本とします。

(2) 投資対象

(中略)

運用の指図範囲

a. 委託会社は、信託金を、主として、「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfdh-JPY）」、「日本短期債券ファンド（適格機関投資家限定）」および次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

(中略)

「Dコースマザー」の投資方針等

(1) 投資方針

主として投資信託証券（「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfd）」および「日本短期債券ファンド（適格機関投資家限定）」）に投資を行いません。

投資信託証券の投資割合は、世界各国の債券等を主な投資対象とする「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ（LUX）（クラスCfd）」を高位に維持することを基本とします。

(2) 投資対象

(中略)

運用の指図範囲

a. 委託会社は、信託金を、主として、「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニ

ティーズ(L U X) (クラスCfd)」、「日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)」および次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

(中略)

<参考情報2> 投資対象ファンドの概要等

ファンド名称	キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCfdh-JPY) / (クラスCfd)
--------	---

(中略)

投資態度

(中略)

キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCh-JPY) / (クラスCfdh-JPY)

・実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行いません。

キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスC) / (クラスCfd)

・原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行いません。

(中略)

(中略)

分配方針

キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCh-JPY) / (クラスC)

・原則、分配を行いません。

キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCfdh-JPY) / (クラスCfd)

・取締役会が、配当金を分配するよう推奨します。

(以下略)

<訂正後>

(前略)

<参考情報1> マザーファンドの投資方針等

(中略)

「Cコースマザー」の投資方針等

(1) 投資方針

主として投資信託証券(「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCfdmh-JPY)」)および「日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)」)に投資を行いません。

投資信託証券の投資割合は、世界各国の債券等を主な投資対象とする「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCfdmh-JPY)」を高位に維持することを基本とします。

(2) 投資対象

(中略)

運用の指図範囲

a. 委託会社は、信託金を、主として、「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCfdmh-JPY)」、「日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)」および次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

(中略)

「Dコースマザー」の投資方針等

(1) 投資方針

主として投資信託証券(「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(L U X) (クラスCfdm)」)および「日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)」)に投資を行ないま

す。

投資信託証券の投資割合は、世界各国の債券等を主な投資対象とする「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdm)」を高位に維持することを基本とします。

(2) 投資対象

(中略)

運用の指図範囲

a. 委託会社は、信託金を、主として、「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdm)」、「日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)」および次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

(中略)

<参考情報2> 投資対象ファンドの概要等

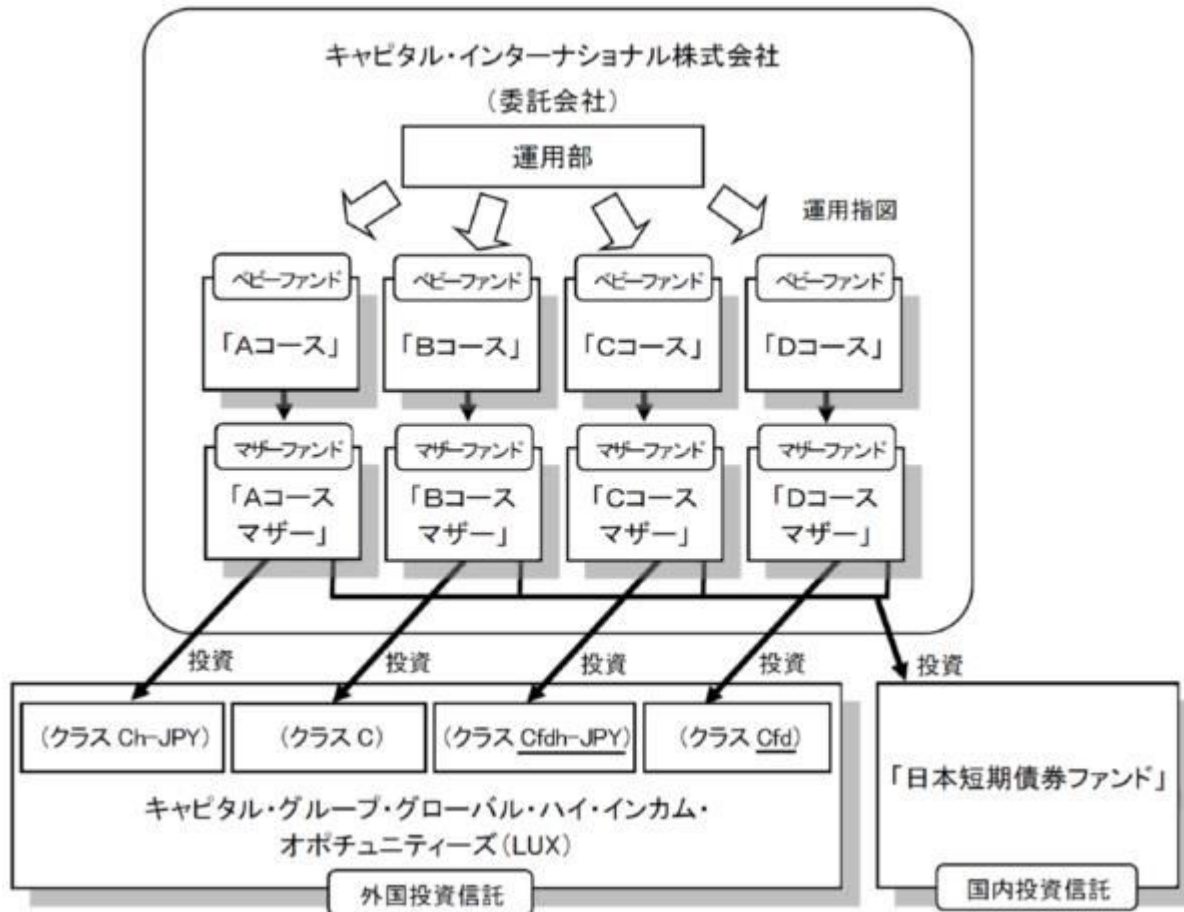
ファンド名称	キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCfdmh-JPY) / (クラスCfdm)
	(中略)
投資態度	(中略) キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスCfdmh-JPY) ・実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行いません。 キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスC) / (クラスCfdm) ・原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行いません。
	(中略)
分配方針	キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスC) ・原則、分配を行いません。 キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCfdmh-JPY) / (クラスCfdm) ・取締役会が、配当金を分配するよう推奨します。
	(以下略)

(3) 【運用体制】

<訂正前>

運用体制

(中略)



(中略)

< 参考情報 >

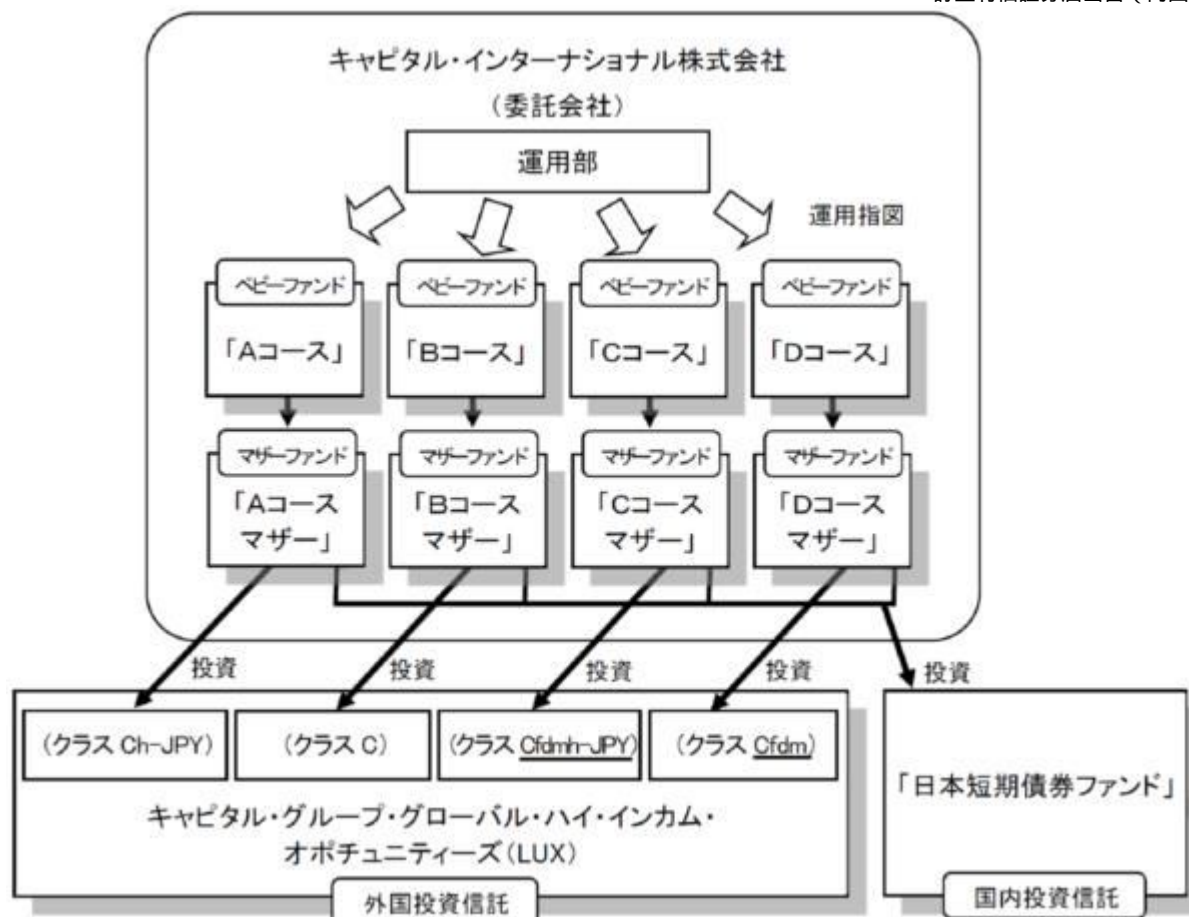
投資対象ファンドにおける運用体制は、次のとおりです。

1. 「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ (LUX) (クラス Ch-JPY) / (クラス C) / (クラス Cfdh-JPY) / (クラス Cfd)」
(以下略)

< 訂正後 >

運用体制

(中略)



(中略)

<参考情報>

投資対象ファンドにおける運用体制は、次のとおりです。

1. 「キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCfdmh-JPY) / (クラスCfdm)」

(以下略)

3【投資リスク】

<訂正前>

(前略)

為替変動リスク

「Aコース」「Cコース」が実質的に投資する「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスCfdmh-JPY)」は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行いません。従って、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て資産については、為替変動の影響は低減されます(ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。)が、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該資産通貨の為替変動の影響を受けます。なお、為替取引を行なうにあたり取引コスト(「取引コスト」とは、為替取引を行なう通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差相対分収益が低下します。)がかかります。

「Bコース」「Dコース」が実質的に投資する「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスC) / (クラスCfd)」は、原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行わないため、為替変動リスクがあります。

新興国通貨の為替相場は短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

これら為替変動の影響は、基準価額の下落要因となり、投資元本を割り込むことがあります。

(以下略)

<訂正後>

(前略)

為替変動リスク

「Aコース」「Cコース」が実質的に投資する「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスCf_{dmh}-JPY)」は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行いません。従って、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て資産については、為替変動の影響は低減されます(ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。)が、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該資産通貨の為替変動の影響を受けます。なお、為替取引を行なうにあたり取引コスト(「取引コスト」とは、為替取引を行なう通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差相当分収益が低下します。)がかかります。

「Bコース」「Dコース」が実質的に投資する「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスC) / (クラスCf_{dm})」は、原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行わないため、為替変動リスクがあります。

新興国通貨の為替相場は短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

これら為替変動の影響は、基準価額の下落要因となり、投資元本を割り込むことがあります。

(以下略)

4【手数料等及び税金】

(3)【信託報酬等】

<訂正前>

(前略)

<投資対象ファンドの信託報酬を含めた実質的な負担>

当ファンドの信託報酬	年率1.562%(税抜1.42%)
投資対象とする外国投資信託の信託報酬(*1)	年率0.00%
投資対象とする国内投資信託の信託報酬(*2)	年率0.007%程度
実質的な負担(*3)	年率1.569%程度(税込)

(*1) キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCf_{dh}-JPY) / (クラスCf_d)の投資顧問会社への報酬は、委託会社が支払います。このため、当該ファンドに信託報酬はかかりませんが、後記「(4)その他の手数料等」に表示するファンド管理費用(上限年率0.15%)が別途かかります。

(以下略)

<訂正後>

(前略)

<投資対象ファンドの信託報酬を含めた実質的な負担>

当ファンドの信託報酬	年率1.562%(税抜1.42%)
投資対象とする外国投資信託の信託報酬(*1)	年率0.00%
投資対象とする国内投資信託の信託報酬(*2)	年率0.007%程度
実質的な負担(*3)	年率1.569%程度(税込)

(*1) キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCh-JPY) / (クラスC) / (クラスCf_{dmh}-JPY) / (クラスCf_{dm})の投資顧問会社への報酬は、委託会社が支払います。このため、当該ファンドに信託報酬はかかりませんが、後記「(4)その他の手数料等」に表示するファンド管理費用(上限年率0.15%)が別途かかります。

（以下略）